

原発は通常運転でも危ない!

国も認めた! 原子力発電所が出す放射能は微量でも重大な障害を起こす

原爆症認定集団訴訟・大阪高裁が判決(08年5月)で指摘

〈判決文から〉

原子力施設の放射能漏れによる低線量の危険は極端に過小評価され無視することができるほど小さいと信じられてきた。しかし、「最も感受性のある人々に対する低線量被曝の影響を1000分の1に過小評価していることを示している」

今まで安全だと思われていた原発から出る微量の放射線、大阪高裁は危険だと認定しました。国は上告をせず、「人体に影響のない程度の放射能漏れ」といういつもの電力会社などのコメントはまったく根拠のないものだったということをようやく国は認めました。

なぜ原発の放射能は微量でもおそろしいの?

原発の放射能は内部から細胞を攻撃するからです(内部被ばく)
宇宙からくる自然放射線(外部被ばく)とは比較できません

〈判決文から〉

低線量放射線による慢性的な被曝は…血液細胞の細胞膜に非常に効率よく到達し、透過する。そして、非常に少量の放射線の吸収にもかかわらず、免疫系全体の統合性に障害を与える。

「内部被ばく」とは

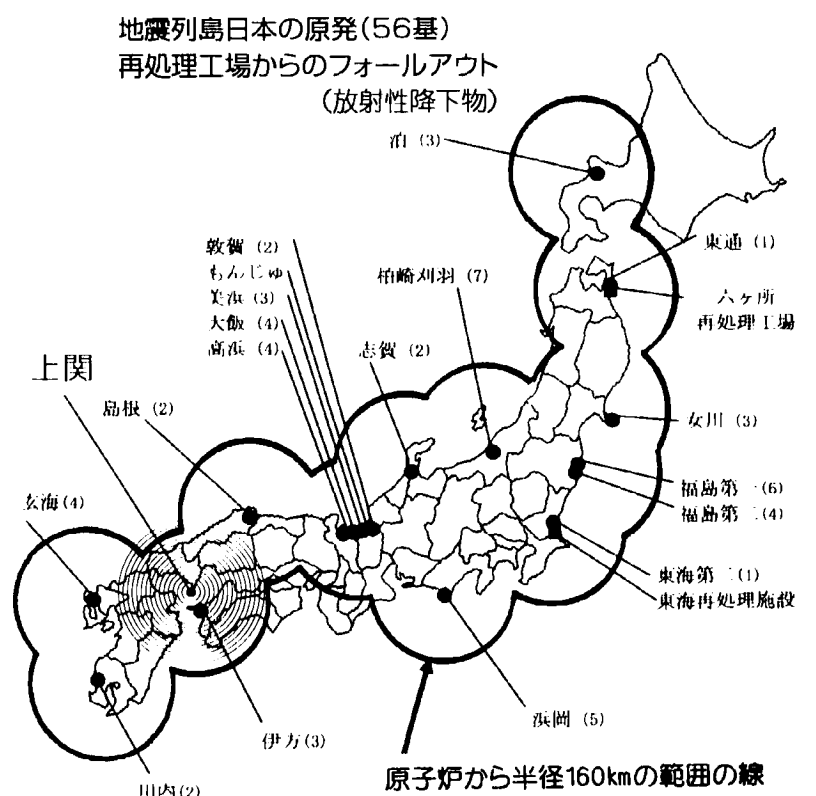
空気や魚からの放射能が体内で蓄積し、細胞を攻撃し続けること。

放射能を微量でも含んだ魚や海草、野菜、空気、雨などが体内に吸収・蓄積されると、放射能がなくなるまで体内で細胞を攻撃し続けます。原爆の雨に降られた人や投下後現地に入った人が何年もたってガンや免疫系不全が多発するのはこれが原因です。

「外部被ばく」とは

自然界放射線やレントゲンなどの放射線で被ばくすること。レントゲンや原爆、原発暴走事故の放射線から瞬間的に被ばくする場合、高線量であれば細胞やDNAを破壊し死に至ります。東海村の事故がそれです。ただし瞬時に細胞内を通り抜けるため体内に蓄積されることはありません。だから宇宙からくる微量の自然放射線(外部被ばく)と原発の放射能(内部被ばく)を比較することはごまかし以外何ものでもありません。

原子炉から半径160kmの範囲の図



60年も前からの警告を、無視していた電力会社と国

しかも、こういった事実は今から60年前の米国原子力委員会が指摘していただけてだけでなく、カナダのペトカウ博士は「微量の放射能は危ない」という警告を、40年も前から発し続けていました。

上関原発は危険が大きい沸騰水型

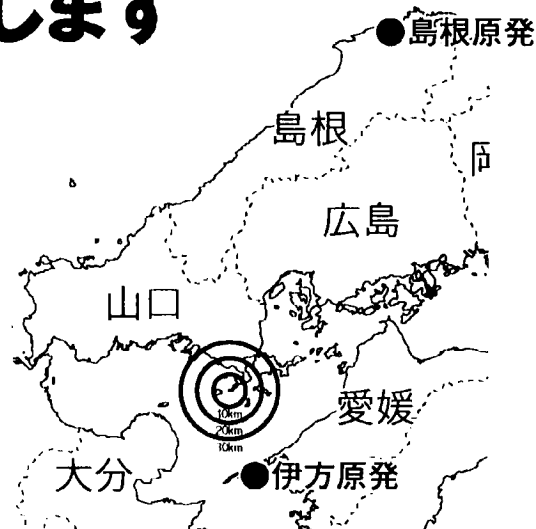
沸騰水型は、炉内から発生する蒸気すべてに高線量の放射線が含まれています。一部はフィルターを通さずに大気や海に放出されています。しかも、ずさんな管理で外に放出された事故は過去何度も起こっています。

原発は事故がなくても周辺を汚染します

原発の煙突からは希ガスが排出され、周辺の住民に多大な被害がでます。

原子炉の中では放射性崩壊元素が生成しますが、希ガスの内のキセノンは毒性が強く、6.4%の割合で発生します。活性炭等の吸着剤でも完全には除去されず、煙突から排出されます。

このキセノンは時間の経過と共にセシウムとなります。上関原発1機分では20km圏内の柳井駅付近、光市、平生町、田布施町に一日1坪当たり7億個ものセシウム原子が空から降ってくることになるのです。



子供や孫がまっさきに放射能の犠牲になる

これ等の死の灰は農作物や魚等の中に入り込み、食した人間の体内に入り体内被曝をすることになります。判決文にある「もっとも感受性のある人々」とは子どもや胎児のことです。つまり、細胞分裂が盛んにされている若い人たちに対する影響が大きいということを裁判所が示したのです。

上関だけの問題ではない

人間が勝手にひいた自治体という線、この線の中だけが被害にあうのなら近隣自治体に住む人々が文句をいうスジ合いはありません。しかし放射線や温排水は自治体という枠を飛び越えて日本全国に被害を及ぼします。米国政府・統計学者の調べでも半径160km圏内で乳ガン多発が報告されています。

まだ、建設が決まったわけではありません

子供や孫がかわいいと思うのなら建設に反対してください。放射線の障害は子供や孫にまっさきに影響します。みなさんが自分の子供や孫や、いまから生まれてくる子供たちが大切であると思うのなら建設に反対してください。すでに多くのお金が電力会社や国からバラまかれています。お金では買えない命や環境を大切に作る心、それが人間のもっとも人間らしい判断であろうと考えます。

原発に反対する上関町民の会

〒742-1403 熊毛郡上関町大字室津670-7
TEL・FAX0820-62-5992

上関原発を建てさせない祝島島民の会

〒742-1401 熊毛郡上関町大字祝島 FAX0820-66-2110

原発いらん!山口ネットワーク

〒742-0032 柳井市瀬戸側 268-23 TEL・FAX0820-22-0071

原水爆禁止山口県民会議

〒753-0063 山口市元町 3-49 自治労山口県本部気付
TEL083-922-7592 FAX083-934-1075